

第3次実施計画(案)に対する意見の概要と市の考え方

■総論

No. (案)該当箇所	意見の概要	市の考え方	修正
1 計画事業の選定	財政健全化プランに基づく健全化がはかられ、平成29年(2017年)9月に「脱・財政危機」宣言が解除されたことを評価したい。事業計画費は、第2次1,270億円から第3次1,584億円に増額されている。子ども達の教育に少しでも多く配分されることを望む。	「脱・財政危機」宣言を解除しましたが、引き続き財政健全化の取組みは必要な状況にあることから、計画事業の選定にあたっては、将来的な財政負担及び財政健全化のバランスや、緊急性や必要性、未来への投資効果等を含めた総合的な観点から、「選択と集中」による事業の厳選を行いました。 子ども達の教育につきましては、小学校英語教育の充実や学校施設の環境整備、ICT環境の整備・充実を図るとともに、スクールカウンセラーの拡充、特別支援教育の充実を図るほか、放課後子ども教室と子どもルームの一体型事業実施校の拡充など、幅広く取組みを位置付けました。	—

■各論 方向性1 豊かな緑と水辺を活かした、自然とともに生きるまちへ

No. (案)該当箇所	意見の概要	市の考え方	修正
2 1-3-1 環境に配慮した低炭素・循環型社会を創る	千葉県再生可能エネルギー等導入計画の中などでも、再生可能エネルギー等の導入を推進していることから、施策の展開の文中にある、「再生可能エネルギー」を「再生可能エネルギー等」とし、「住宅用太陽光発電設備等」を「再生可能エネルギー等設備」に変更してもらいたい。	再生可能エネルギーについては、ご意見を踏まえ、千葉県再生可能エネルギー等導入計画に合わせた表現に修正します。 「住宅用太陽光発電設備等」については、再生可能エネルギー等の例示として市民に分りやすい説明となるよう記載しておりますので、原文のままとします。	○
3 1-3-1 低炭素社会の実現に向けた取組みの推進	省エネルギー住宅及び電気自動車の導入推進について、千葉県再生可能エネルギー等導入計画の中などでも、再生可能エネルギー等の導入を推進していることから、「太陽光発電設備」ではなく「再生可能エネルギー等設備」に変更してもらいたい。	太陽光発電設備については、ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)を説明するものであるため、原文のままとします。	—

■各論 方向性3 豊かな心が育ち、新たな価値が生まれるまちへ

No. (案)該当箇所	意見の概要	市の考え方	修正
4 3-1-1 学校教育の振興	全学校が学校図書館図書標準を達成するよう蔵書数を増やしてほしい。	各学校の蔵書率を踏まえて学校図書購入費を配付することにより、蔵書数の増加を目指しています。特に、蔵書率が低い学校を対象に、蔵書率の拡大に努めて参ります。	—
5 3-1-1 学校教育の振興	学校図書館の資料のデータベース化、市図書館とのネットワーク化を進めてほしい。	全ての市立小・中学校で表計算ソフトを活用した学校図書館の蔵書管理の実現に段階的に取り組んで参ります。なお、市立図書館とのネットワーク化については、学校図書館のデータベース化の実現を図りながら、今後検討して参ります。	—
6 3-1-1 学校教育の振興	学校図書館において、古く傷んでいる本、統計が古い資料等を更新してほしい。	図書の廃棄については、「千葉県立小・中・特別支援学校図書資料除籍基準」をもとに判断し、適切に廃棄を行うとともに、各学校には、基本図書・研究図書・一般図書をバランスよく計画的に購入するよう指導しています。	—
7 3-1-1 学校教育の振興	図書館の活性化のため、学校図書館司書(現学校図書館指導員)の1人1校専任の全校配置を進めることを実施計画に加えてほしい。	学校図書館指導員の効果的な配置については、引き続き検討して参ります。	—
8 3-2-1 生涯学習の推進	公立図書館のあり方や方向性を検討する際は、経済的格差や日本語が母語でない人達への支援についても視野にいれてほしい。また、地域の実情に応じた特長のある図書館づくりを推進する際には、アンケートの実施等市民意見を聞いてほしい。	ご意見いただいた内容については、新たな図書館計画の策定に当たっての参考にさせていただきます。 また、市民意見の聴取については、平成30年度に意識調査を実施するなど、適宜対応して参ります。	—

9	3-2-1 生涯学習の 推進	新たな図書館計画の策定には、市民や、図書館窓口で利用者と接している現場の職員も参加できるようにしてほしい。また、意識調査の実施については、広く市民にわかるような形で実施してほしい。	計画の内容に関する審議を予定している図書館協議会の一部委員について公募を実施するほか、図書館職員を含め幅広く意見を聴取するなど、多くの市民等が策定過程に参加できるよう工夫していきたいと考えています。 また、市民意識調査については、適宜、実施結果等を公表します。	—
10	3-2-1 生涯学習の 推進	地域情報のデジタル化の推進について、電子上で閲覧できるようにするのは良いことであるが、誰もがいつでも利用できるようにしてほしい。	ご意見いただいた内容については、新たな図書館計画を策定する中で検討して参ります。	—
11	3-2-1 生涯学習の 推進	三省堂書店そごう千葉店に設置の図書返却ポストは良く利用されている。図書館利用者の利便性向上のためにサービスポイントを増やすことは良いことだと思うが、サービスポイントの利用だけに留まることなく図書館の利用に結び付くようにしてほしい。	ご意見いただいた内容については、新たな図書館計画を策定する中で検討して参ります。	—
12	3-2-1 生涯学習の 推進	子ども読書活動推進計画(第4次)の策定に際しては、市民意見を尊重してほしい。	子ども読書活動推進計画(第4次)の策定に当たっては、図書館協議会において意見聴取するなど市民意見を反映できるよう努めて参ります。	—

■各論 方向性4 ひと・モノ・情報がつながる、生活基盤の充実した安全で快適なまちへ

No.	(案)該当箇所	意見の概要	市の考え方	修正
13	4-1-2 防災体制の 充実	平成30年3月の策定に向けて検討中である、千葉市国土強靱化地域計画の下記施策についても、第3次実施計画にも反映してほしい。 1、重要施設への自立・分散型エネルギーの導入 2、災害時の石油燃料の確保 3、電力供給停止の情報通信機能の確保 4、災害情報の共有化 5、輸送手段(燃料)の多様化 6、自立・分散エネルギーの導入 7、インフラ設備の耐震化とライフライン事業者との連携 8、火災予防策の推進	第3次実施計画(以下「本計画」)の策定の視点として、「安全・安心のまちづくり」を定めており、国土強靱化地域計画との連携を図りながら、安全・安心に係る取組みで、新たに開始するものや今までより拡充するものを中心に、本計画で位置づけたところです。 例えば、消防署・所の非常用電源設備の整備や避難所における災害時用公衆電話の設置、感震ブレーカーの設置推進などを位置づけています。	—
14	4-3-2 道路ネット ワークの形 成	市道幕張215号線(花立踏切)の整備について、第2次実施計画にあった「踏切を除却するための」という文言を第3次実施計画でも残してほしい。	ご意見にもとづいて、事業内容を明確にし、また、整備内容を具体的にするため、文言を修正しました。	○

意見提出者数	3
意見数	14